



第75期  
(2023年3月期)  
第2四半期 決算説明資料

2022年 11月15日

トーイン株式会社

証券コード：7923



## 第75期 第2四半期 連結決算概要

### 注意

- ① 本資料に記載の売上高の金額には、消費税等は含まれておりません。
- ② 本資料に記載の金額は、百万円未満の端数を切捨てて表示しております。
- ③ 本資料に記載の前期比、構成比等の数値は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、第1四半期に一時減少傾向となった新型コロナウイルス感染者数が第2四半期に再び増加するなど、本格的な収束は依然として見通せていないこと、入国制限が継続する中でインバウンド需要の本格的な回復も見込めないこと、また、資源・エネルギー価格の高値圏推移や円安の一層の進行等により、景気の不透明感がさらに増す動きとなりました。

包装資材業界においては、新型コロナウイルス感染症の収束やインバウンド需要の本格的な回復が見込めない中で、想定以上のエネルギー・諸資材価格の高騰や、相次ぐ物価上昇により消費者の節約志向が高まるなど、引き続き厳しい事業環境にて推移しました。

当社グループは、このような状況のもと、お客様に当社製品を安定的に供給すべく、新型コロナウイルス感染防止対策に継続的に取り組むとともに、業容の拡大を目指し、新規分野の開拓、差別化された商品・技術の開発等に注力したほか、エネルギー、諸資材価格や物流コストの上昇を吸収すべく、諸施策を実施してまいりました。

包装資材事業においては、売上高に関しては、引き続き当社加飾技術や環境対応資材を中心に当社製品の優位性のアピールを軸とする企画提案型の営業活動を継続的に実施するとともに、エネルギー、諸資材価格や物流コストの上昇を吸収すべく、採算性を重視した受注活動に注力してまいりました。

その結果、国内の売上高は、食品、化粧品、日用品分野がそれぞれ底堅く推移し、増収となり、海外においては、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）における新型コロナウイルス感染症流行による落ち込みから引き続き持ち直しつつあり、売上高は5,711百万円（前年同期比11.5%増）となりました。利益面については、エネルギーや諸資材の価格上昇、物流コストの上昇に対して、工場運営の効率化等を推進した結果、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）における資材高を主因とした減益をカバーし、前年同期比で増益となりました。

精密塗工事業は、新たな商品開発での事業範囲の拡大を推進すること等で新規分野・新規客先の需要先の開拓に注力するとともに、生産面では、高品質な商品提供ときめ細かなサポートにより売上の拡大・安定と収益性の向上による事業の安定化を図っており、売上高は430百万円（前年同期比7.1%増）となりました。利益面については、フレキシブルな生産体制への取り組みや製造コスト管理の徹底に努め前年同期比で増益となりました。

その他事業は、許認可を生かした化粧品分野の新規受託などが伸びたことにより、売上高は259百万円（前年同期比35.5%増）となりました。利益面については、受注増に対して引き続き柔軟性のある生産体制の編成を行うこと等で採算性の確保に努め、前年同期比で増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は6,401百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は92百万円（前年同期比240.9%増）、経常利益は155百万円（前年同期比160.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は86百万円（前年同期比150.4%増）となりました。

## <当年度（上期）のトピックス>

- 東京証券取引所スタンダード市場に上場（2022年4月～）
- 九州事業所（福岡県）を開設（2022年4月～）

## 第75期 第2四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	第74期 第2四半期		第75期 第2四半期		対前年 同期比	備 考
		%		%		
売 上 高	5,713	100.0	6,401	100.0	687	
売 上 原 価	4,754	83.2	5,331	83.3	576	
売 上 総 利 益	959	16.8	1,069	16.7	110	
販売費及び一般管理費	931	16.3	977	15.3	45	
営 業 利 益	27	0.5	92	1.4	65	
営 業 外 収 益	57	1.0	85	1.3	27	
営 業 外 費 用	25	0.4	22	0.4	△2	
経 常 利 益	59	1.0	155	2.4	95	
特 別 利 益	0	0.0	28	0.4	28	
特 別 損 失	2	0.0	20	0.3	18	
税金等調整前当期純利益	57	1.0	163	2.6	105	
法 人 税 等	24	0.4	78	1.2	53	
当 期 純 利 益	33	0.6	85	1.3	51	
非支配株主に帰属する 当 期 純 利 益	△0	△0.0	△0	△0.0	△0	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	34	0.6	86	1.3	51	

## 第75期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

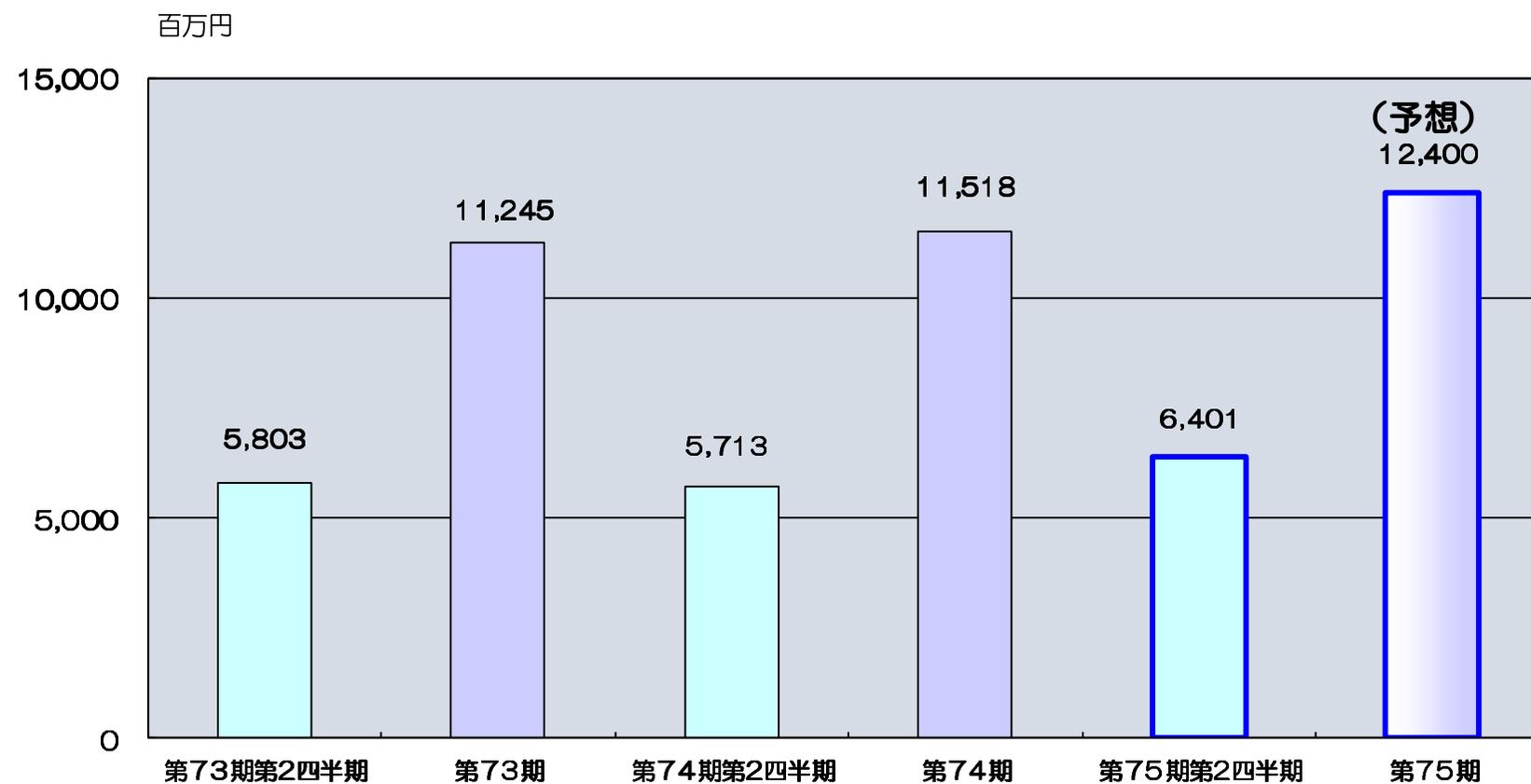
	第74期		第75期 第2四半期		対前期比	備 考
		%		%		
流動資産	7,582	42.4	8,367	45.6	784	現金及び預金 197 売上債権 474
固定資産	10,317	57.6	9,997	54.4	△320	
有形固定資産	7,350	41.0	7,225	39.3	△124	機械及び装置 △ 211
無形固定資産	18	0.1	16	0.1	△1	
投資その他の資産	2,949	16.5	2,755	15.0	△194	投資有価証券 △ 86 その他 △118
<<資産合計>>	17,900	100.0	18,364	100.0	463	
流動負債	5,093	28.5	5,428	29.6	334	仕入債務 534 1年以内返済予定 長期借入金 △ 80
固定負債	3,597	20.1	3,542	19.3	△54	長期借入金 △ 48
<<負債合計>>	8,690	48.6	8,971	48.9	280	
株主資本	8,040	44.9	8,088	44.0	48	
資本金	2,244	12.5	2,244	12.2	—	
資本剰余金	2,901	16.2	2,901	15.8	—	
利益剰余金	3,605	20.1	3,654	19.9	48	繰越利益剰余金 52
自己株式	△ 711	△ 4.0	△711	△ 3.9	—	
その他の包括利益累計額	1,128	6.3	1,259	6.9	131	その他有価証券評価差額金 △ 64 為替換算調整勘定 186
非支配株主持分	41	0.2	45	0.2	4	
<<純資産合計>>	9,209	51.4	9,393	51.1	183	
<<負債・純資産合計>>	17,900	100.0	18,364	100.0	463	

## 第75期 第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

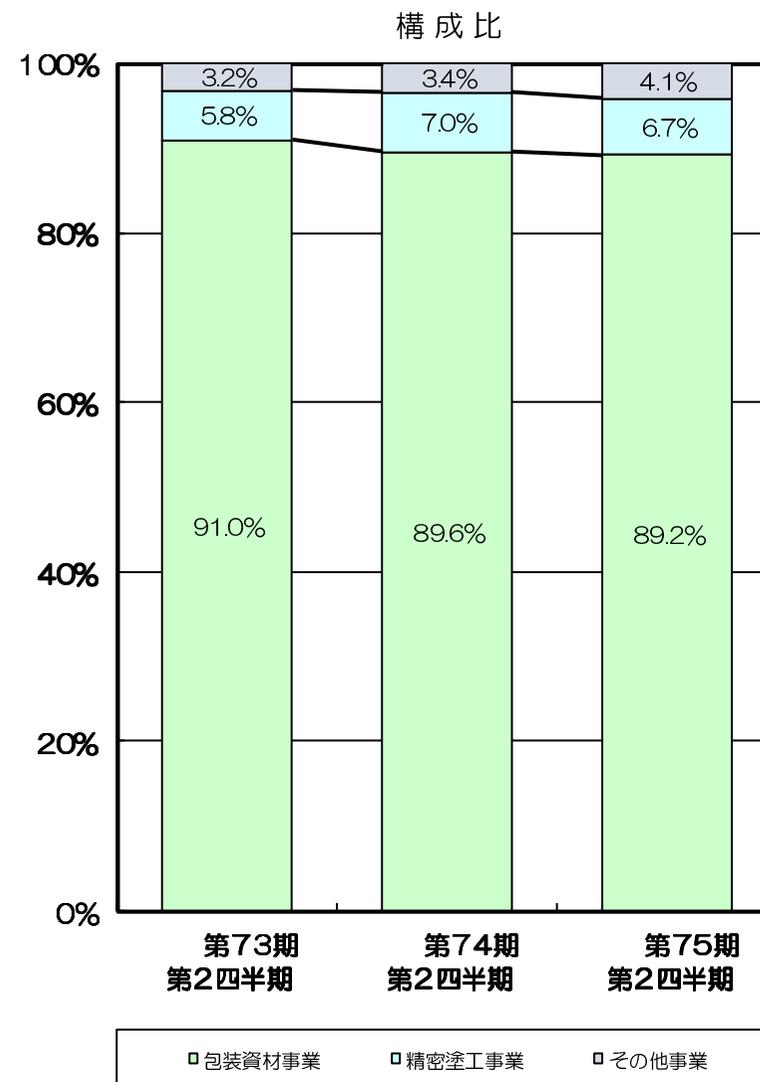
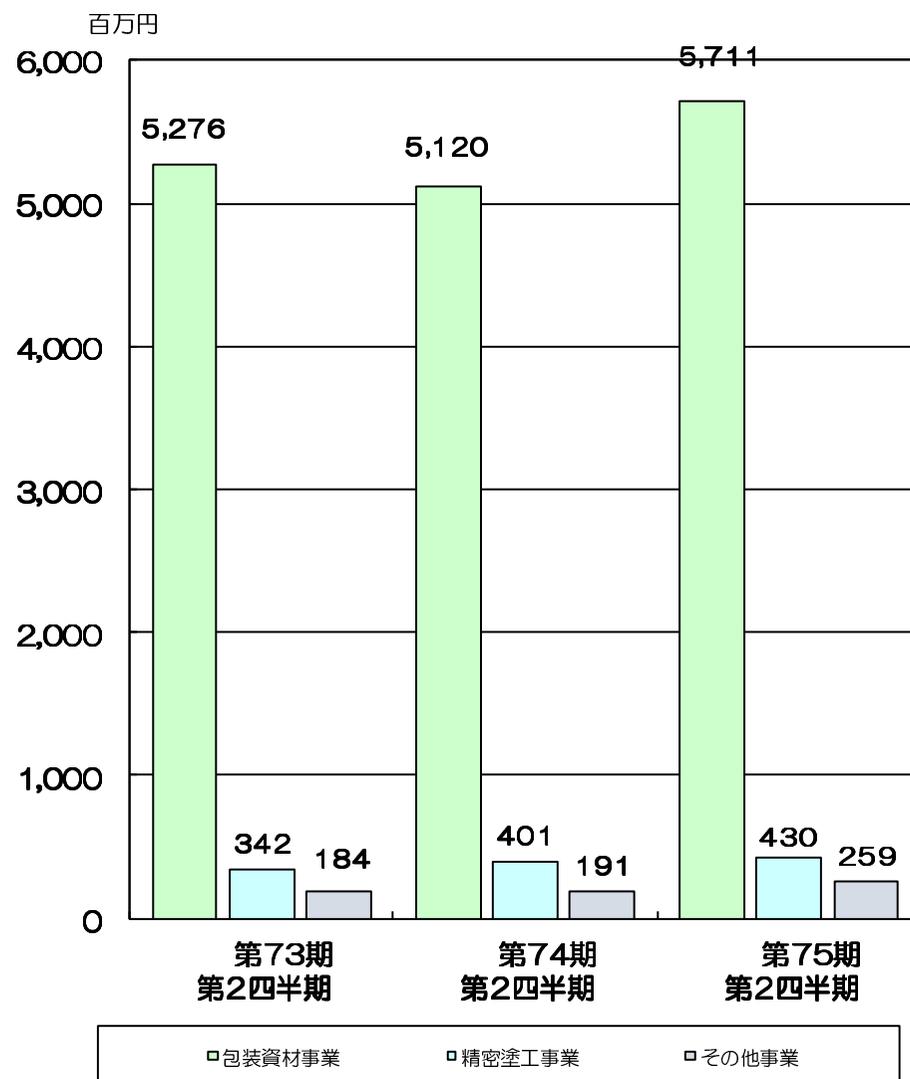
(単位：百万円)

	第74期 第2四半期	第75期 第2四半期	当第2四半期の特記
営業活動によるキャッシュ・フロー	383	648	税金等調整前四半期純利益 163 減価償却費 418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 409	△ 324	有形固定資産の取得による支出 △ 302
財務活動によるキャッシュ・フロー	28	△ 167	長期借入による収入 400 長期借入金の返済による支出 △ 529
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	39	
現金及び現金同等物の増減額	15	194	
現金及び現金同等物の期首残高	2,254	2,318	
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,269	2,513	

## 売上高の推移（連結）

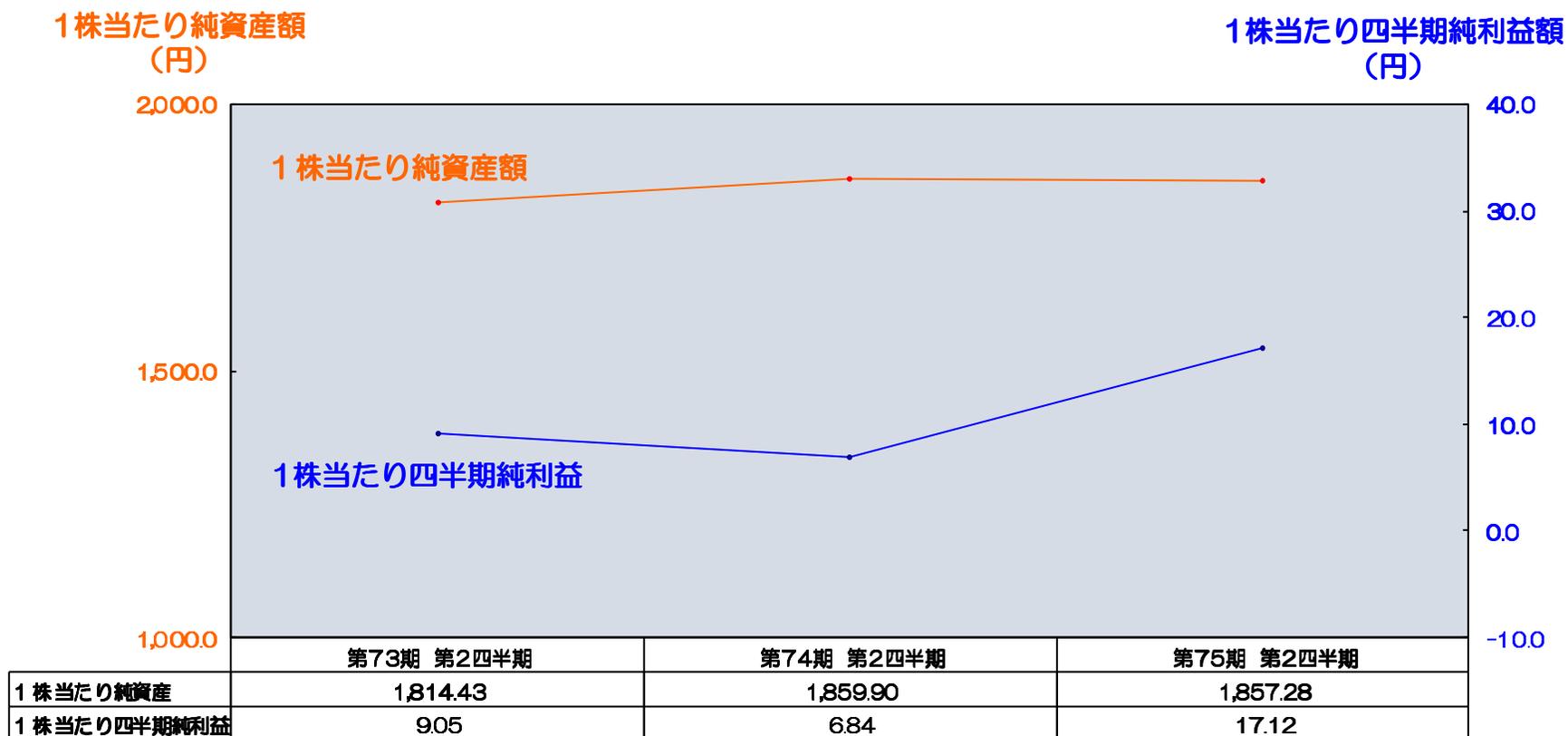


## 事業別売上高（連結）

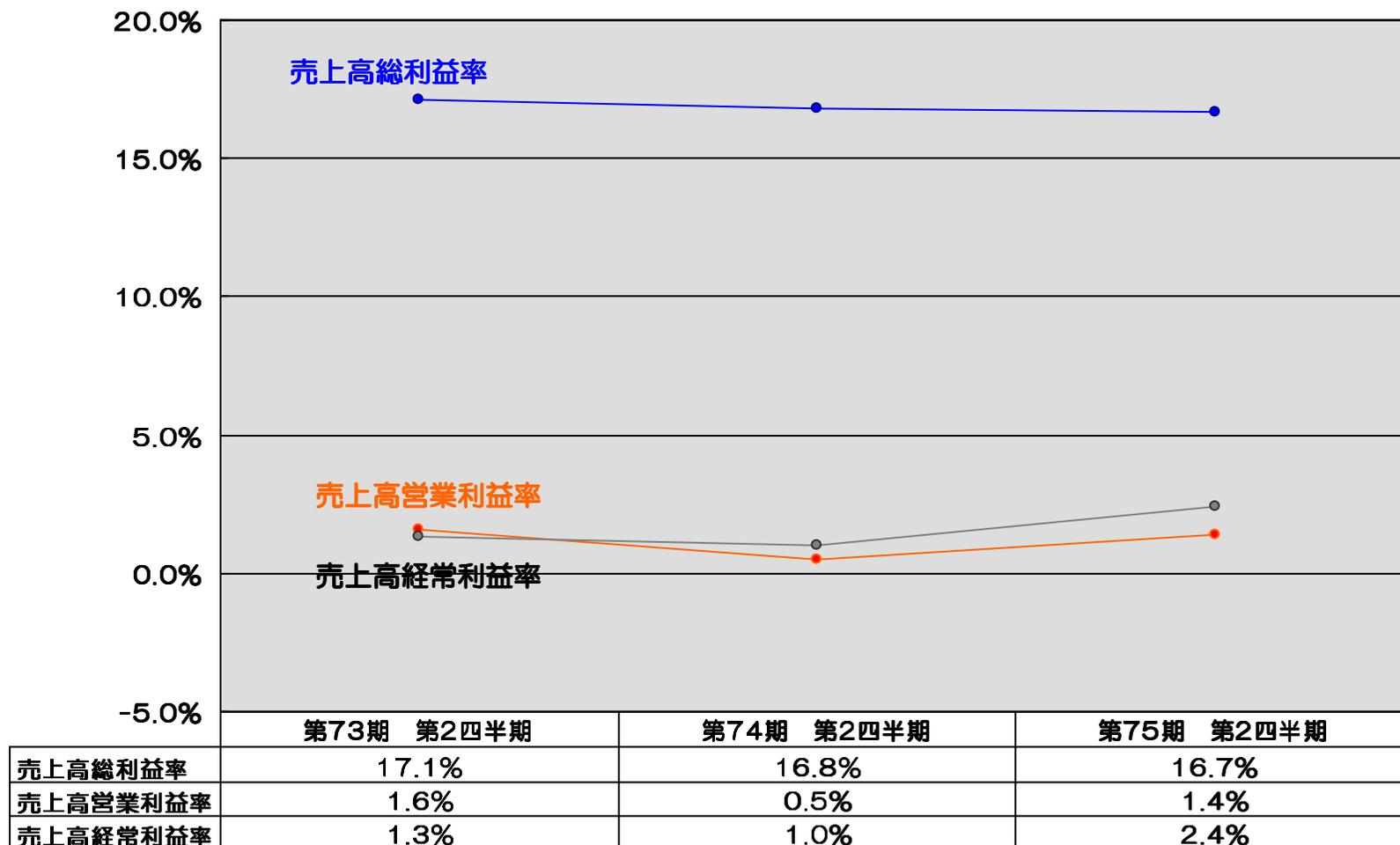


## 經營指標（連結）

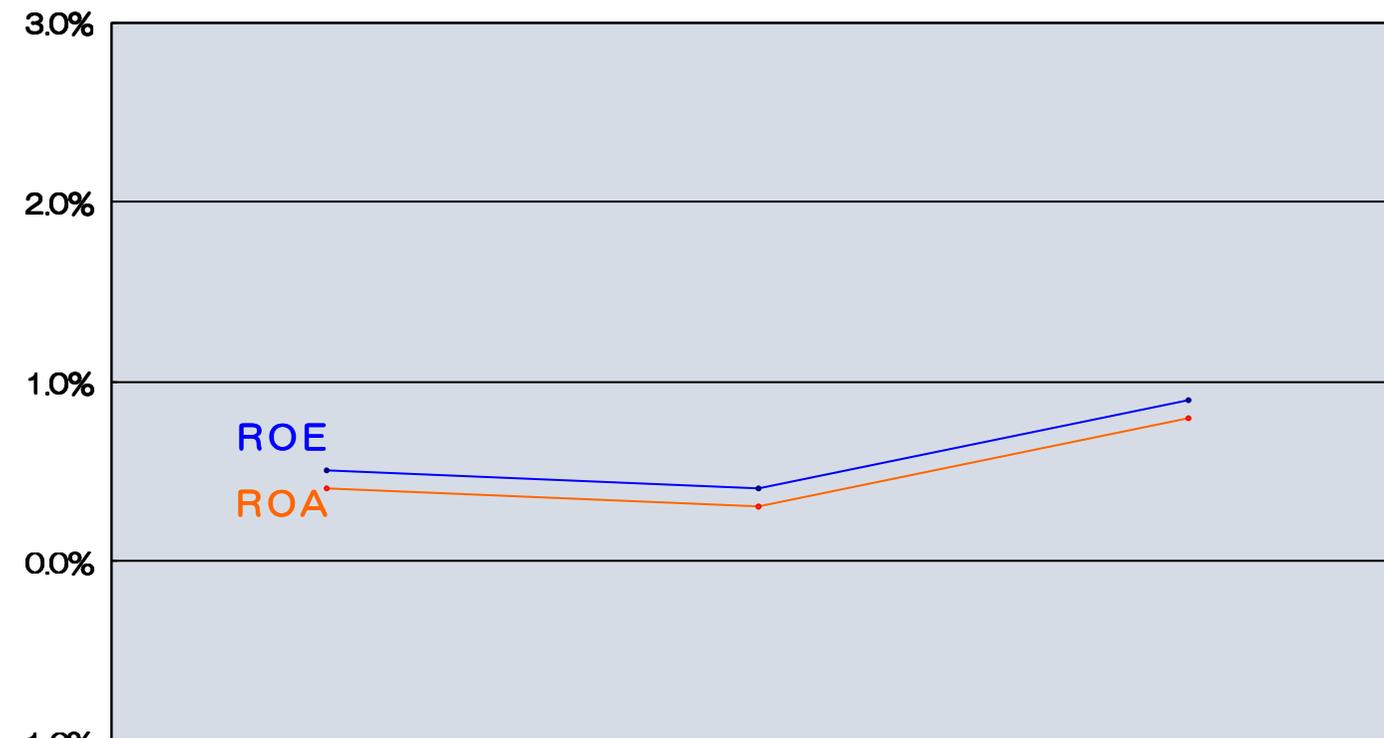
## 経営指標 I (連結)



## 経営指標Ⅱ（連結）



## 經營指標 III (連結)



	第73期 第2四半期	第74期 第2四半期	第75期 第2四半期
ROA(總資產經常利益率)	0.4%	0.3%	0.8%
ROE(自己資本四半期純利益率)	0.5%	0.4%	0.9%

**第75期 連結業績予想**

## 第75期の連結業績予想について

今後の見通しについては、国内外旅行の活発化や入国制限の緩和など新型コロナウイルス感染症の影響は薄まりつつあるものの、今後も食品をはじめとした消費者物価の上昇が見込まれる中、個人消費は伸びが鈍化する見込みであり、わが国経済は不確実性を一層強める展開になると予想されます。

さらに、包装資材事業に関しては、資材・エネルギーコスト等の上昇が大きな重荷となっており、引き続き厳しい事業環境が続くと予想されます。

このような状況の中、当社グループは、引き続きお客様に当社製品を安定的に供給するために新型コロナウイルス感染防止対策を継続するとともに、業容の維持拡大を目指し、拡張した柏第三工場等による生産能力の増強、生産効率の向上を推進するとともに、特にベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）においては、品質保証体制の再構築・新技能の習得・材料調達ルートの確立のための諸施策の実行と内部管理体制の一層の改善・強化を図り、収益基盤の安定化に努めてまいります。

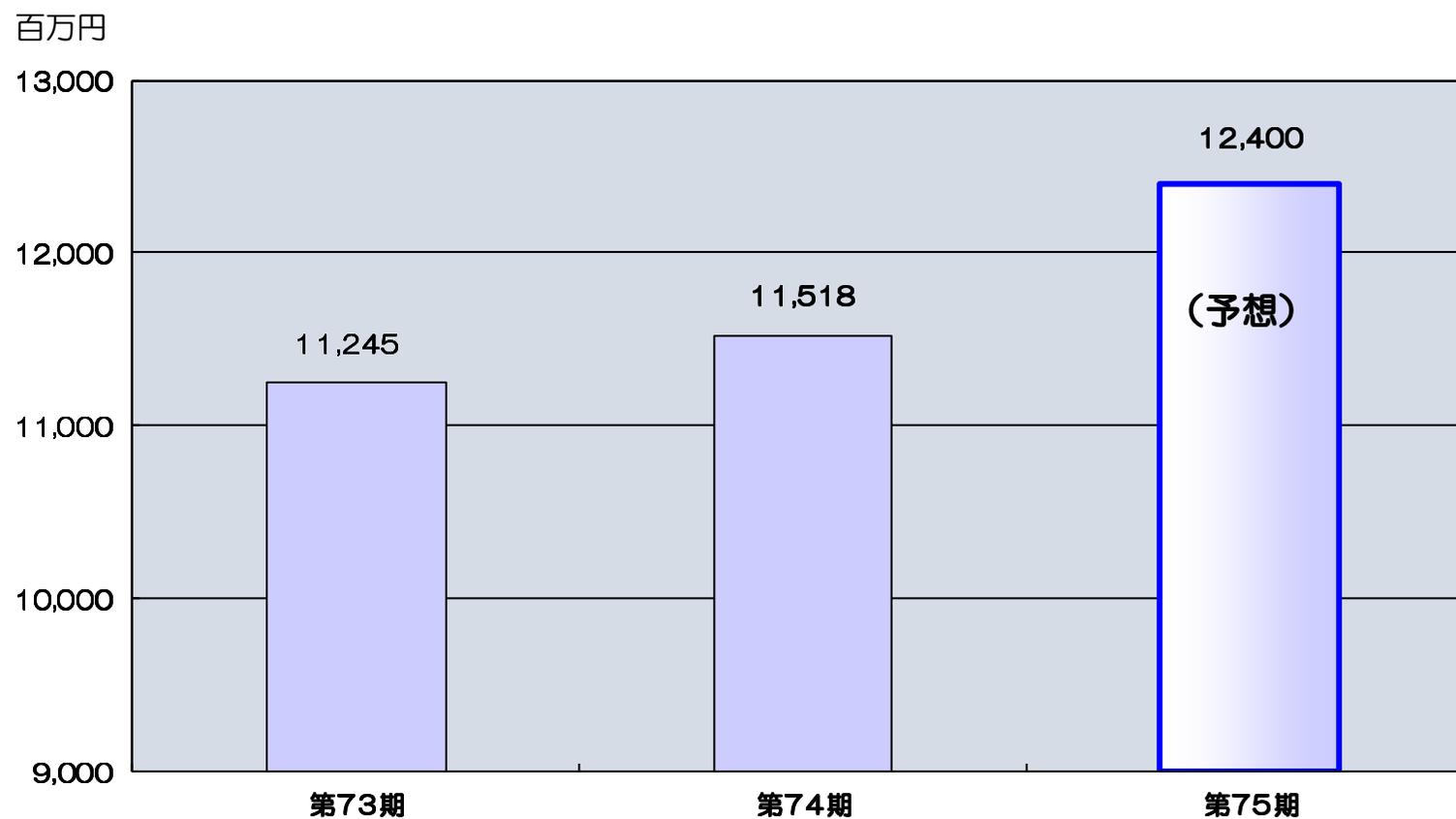
この結果、通期の見通しは、売上高12,400百万円、営業利益70百万円、経常利益70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益10百万円を見込んでおります。

## 第75期の連結業績予想

(単位：百万円)

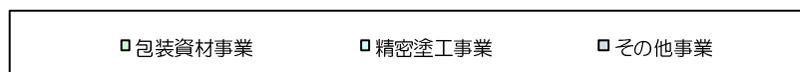
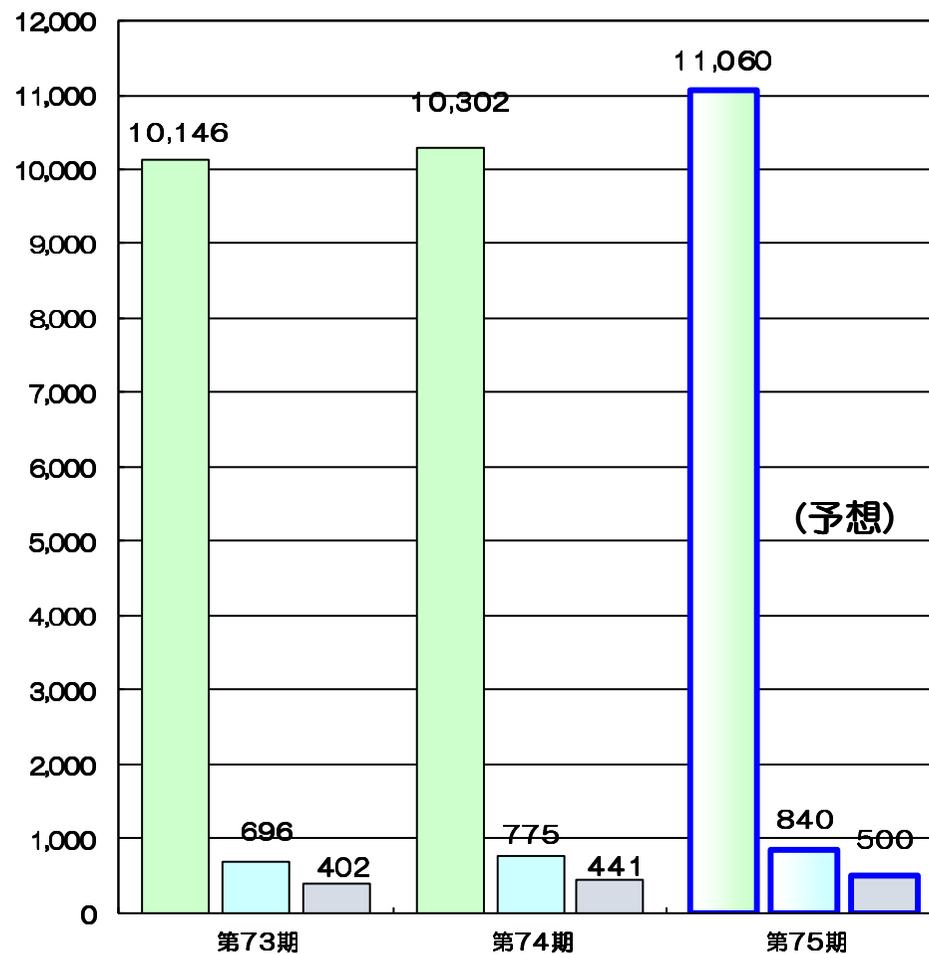
	当第2四半期(実績)		通期(予想)	
	金額	売上高比率	金額	売上高比率
売上高	6,401	% 100.0	12,400	% 100.0
営業利益	92	1.4	70	0.6
経常利益	155	2.4	70	0.6
親会社株主に 帰属する 当期純利益	86	1.3	10	0.1

## 通期売上高(連結)

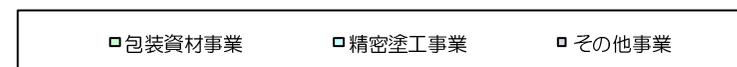
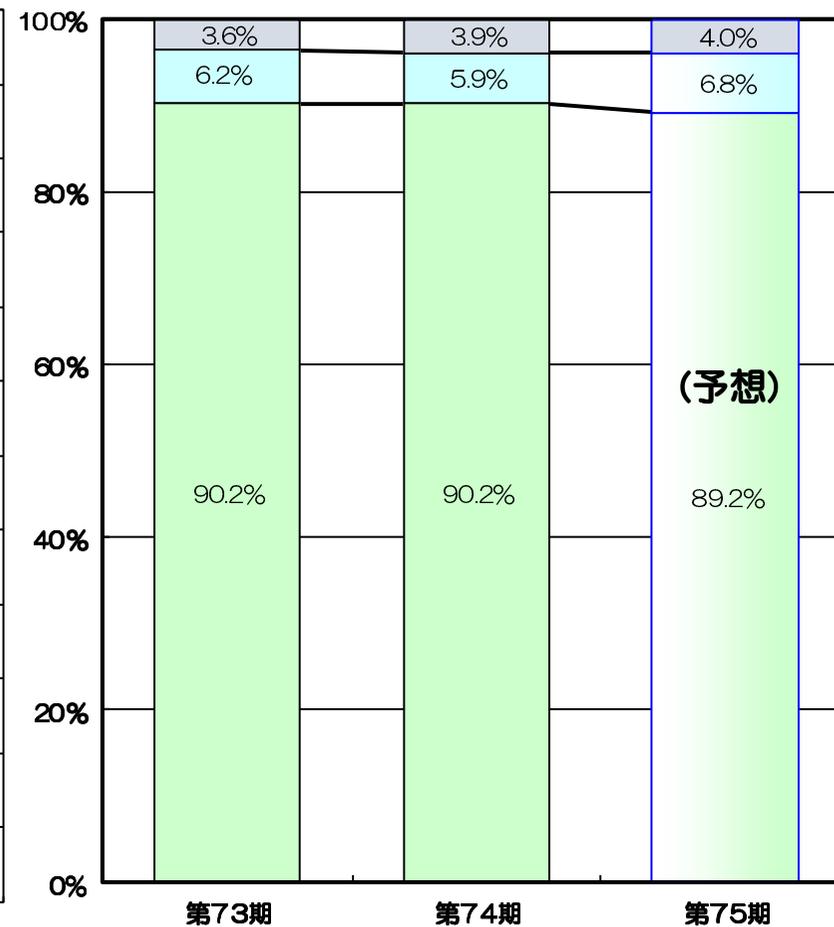


## 事業別売上高(連結)

百万円



構成比



## 経営方針

当社は、経営理念に基づき、お客様の製品づくりや商品販売の一翼を担っているという誇りと責任感を常に持ち、

- ①包装資材事業を中心に、良質な製品を適時に、かつ、十分に供給いたします。  
特に、環境や社会に十分に配慮した素材や製品を開発し供給いたします。
- ②長年の知識・経験と技術力をベースとして技術革新に挑み、「よきモノづくり」を極めること、きめ細かいサービス提供に徹することで、お客様のご要望にお応えすることを目指します。
- ③それらを進めることで、株主様、お客様、取引先様、地域社会の皆様、そして、従業員などのすべてのステークホルダーの皆様の多様なニーズに的確にお応えし、豊かな社会への貢献を目指します。

### <経営理念>

- ・お客様に学べ、それが社会への貢献につながる
- ・技術革新に挑め、それが会社の発展につながる
- ・夢と利益を追え、それが皆の幸福につながる

## 企業行動規範

- ① 私たちは、社会への奉仕と貢献、社会的信用を重視し、本業による適正な利益を追求します。
- ② 私たちは、未来の真に豊かな社会の実現のため、環境破壊と汚染の防止に積極的に取り組みます。
- ③ 私たちは、社会との良好な連帯に努めるとともに、反社会的な勢力および団体等と一切関係を持ちません。
- ④ 私たちは、法律・規則を遵守し、さらに社会的・道義的責任を自覚し、節度と良識ある行動に努めます。
- ⑤ 私たちは、重要な会社情報を最善の注意をもって取扱い、適時に開示します。また、インサイダー情報を不正に利用した株式の売買等を行ないません。
- ⑥ 私たちは、お客さまに感謝の念と誠意をもって接し、お客さまの満足と信頼を大切にします。
- ⑦ 私たちは、時代の変化・要求をとらえた新技術、新製品を開発し、より良い製品とより良いサービスを社会へ提供して行きます。
- ⑧ 私たちは、礼節を重んじ、相手の立場を尊重し、より高い人格の形成と差別のない明るい公平な社会の実現に努めます。
- ⑨ 私たちは、「安全と健康は全てのものに優先する」を基本とし、より安全で快適な職場をつくります。
- ⑩ 私たちは、自らの専門技術と知識を高め、自由活発な意見交換を通じて、創造性豊かな、活力ある企業集団にします。

# トーン株式会社



## 《事業所》

### ◎東京本社

〒136-0071 東京都江東区亀戸1-4-2  
TEL：03-5627-9111(代) FAX：03-3638-1134

### ◎西日本支社

〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-8-2  
TEL：06-6136-4351(代) FAX：06-6136-4363

### ◎本店・柏工場

〒277-0804 千葉県柏市新十倉二16-1  
TEL：04-7131-2111(代) FAX：04-7132-6937

### ◎野田事業所

〒270-0237 千葉県野田市中里231-5  
TEL：04-7120-8805(代) FAX：04-7120-8017

### ◎九州事業所

福岡県

## 《子会社》

◎TOIN(THAILAND)CO., LTD. (トーンタイランド)  
タイ王国バンコク市

◎TOIN VIETNAM CO., LTD. (トーンベトナム)  
ベトナム社会主義共和国ビンズン省

## 《関連会社》

◎Printing Solution Co., Ltd. (P S C社)  
タイ王国バンコク市



○ホームページURL <https://www.toin.co.jp>

○本資料に関するお問合せ

経営企画部 TEL：03-5627-9111 FAX：03-3638-1131